

男子跳躍ブロック

E類多文化共生教育コース2年 中村拓翔さんにインタビューしました！！



・入試方法は何でしたか？

国際バカロレア入試

・受験エピソードあればお願いします！

大学受験は面接のみでした。国際バカロレアの特徴である学習者像や CAS、EE について質問を受けることは予測していたのでその対策に多く時間を割きました。他の受験形態と違ってネットに情報があまりないので、とにかく学校内の多くの先生と面接練習をして本番に備えました。大学の合格が出て、その後に郵送される国際バカロレアの最終試験の結果次第で合格取り消しの可能性があったので、その最終試験の結果を開ける時の方が緊張しました。

・どうして学芸に？ どうして陸上競技部に？

母校である昌平高校の陸上部から偉大な先輩方が学芸に進学しており、話を聞いていたことが興味を持つきっかけでした。他の大学と迷っていた際の決め手になったのは、高校生の頃出場した記録会です。その大会で学芸大の外村先輩の三段跳びビッグジャンプをみたこと、話を聞きに行った際に優しく対応してくださったことなどからこの大学で強くなりたいという気持ちを抱くようになりました。

○1日のスケジュールを教えてください！

月曜日の例

0:00

| 睡眠

7:40

| 朝食・身支度

8:40

| 通学
 10:30
 | 授業
 12:10
 | 昼食
 13:00
 | 練習
 14:40
 | 授業
 18:20
 | 下校
 20:10
 | 夕食・風呂
 21:30

○1週間のスケジュールを教えてください！

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
授業・個人練習	授業・個人練習	授業・全体集合練習	授業・個人練習	授業	全体集合練習・ケアや治療	個人練習・外出など

○オフの日は何をしてる？

オフは主に週1・金曜日で、授業があるので学校で過ごしています。特に変わったことはしていませんが、学校の帰り道に寄り道を試みたり普段食べないものを食べたりぐらいの息抜きはしていると思います。帰宅後の空いた時間は、大きい課題がなければ読書などに充てています。この日はなるべくエスカレーターを使用する等、意識的にあまり体を動かさないようにしています。

○文武両道は大変ですか？

一年目は大変でしたが、今ではあまり大変だと感じていません。多文化共生教育コースの授業は社会問題や他国の状況を取り扱っているものが多くあり、多くの文献を読まなければならない課題もあるので、一年次にはその日の練習を諦めて課題に時間を費やす日も時にありました。二年目からは授業数こそあまり変わりませんが、生活に慣れて時間の使い方が上手くなった気がします。練習に関しても、一年目は色々な人から聞いた様々な練習に手を出して迷走していましたが、二年目からはおおよそ体系化されてやるべきことが明確になっているので質の高い練習を行えています。

・学芸大学陸上競技部の魅力！

常に高いレベルで練習ができる場所！
 高みを目指して練習をしている部員ばかりなので触発されて自分も頑張ろうって思えます。練習が辛いときには

周りから鼓舞されるので練習に妥協できない環境が整っています。そんな自分にも周りにも厳しい学大陸上部が大好きです。

・最後に一言！

全国で勝負したい、高いレベルで競技がしたい人にとって学大は最高の環境だと思います！過去の経歴は関係ありません。下剋上目指して一緒に頑張りましょう！